

校種	小・中	学校番号	8	学校名	宇都宮市立昭和小学校
----	-----	------	---	-----	------------

平成28年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

国際社会の中で、日本人としての自覚を持ち、心身ともに健康で創造力に富み、豊かな情操と正しい判断力・実践力のある心豊かで、たくましく生きる児童を育成する。

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

《目指す児童像》	「やさしい子」	心豊かで思いやりのある子
	「元気な子」	健やかでたくましい子
	「よく学ぶ子」	自ら学び自分をのばす子
《目指す教師像》	「頼れる先生」	倫理観と使命感をもち、誰からも信頼される先生
	「児童とともにある先生」	児童一人一人を大切にし、よさを認め励ます先生
	「学び続ける先生」	指導力の向上に努め、ともに学び続ける先生
《目指す学校像》	「活気ある学校」	自主的・自律的に特色ある教育活動を推進する学校
	「安全・安心な学校」	安全・安心の確保のため、組織的に取り組む学校
	「地域とともにある学校」	家庭、地域と一体となって児童を育む学校

2 学校経営の理念

明るく、楽しく、活気にあふれ、児童にとって「行きたくなる学校」、保護者や地域住民にとって「行かせたい学校」、教職員にとって「勤めたい学校」にしたいと考える。

3 学校経営の方針

教職員が使命感に燃えて教育活動の充実に努めるとともに、保護者や地域との協働による「地域とともにある学校づくり」を推進し、学校教育目標の具現化を目指す。

- 「21世紀をたくましく生き抜く力」の育成を目指し、「学習指導要領」「宇都宮市学校教育スタンダード」の趣旨に基づきながら、本校児童の実態を踏まえるとともに、地域の教育力を有効に活用した特色ある教育活動を推進する。
- 「心豊かで思いやりのある子」を育成するため、自他の生命と人権を尊重する心や思いやりの心など育む豊かな体験活動と、全教育活動を通じた道徳教育を推進する。
- 「健やかでたくましい子」を育成するため、健康で安全な生活ができる基本的な生活習慣を身に付ける指導と、体力の向上を図る教育活動を推進する。
- 「自ら学び自分をのばす子」を育成するため、学ぶ意欲を高めながら、知識・技能を確実に身に付け、思考力・判断力・表現力を育む学習活動を推進する。
- 全ての教職員が、倫理観と使命感をもつとともに真摯な態度で自己研鑽に努め、児童一人一人を大切にする教育活動を実践し、誰からも信頼される教職員として職務に励む。
- 星が丘地域学校園小中一貫教育と、魅力ある学校づくり地域協議会（夢工房）による保護者、地域との連携強化を図り、地域とともにある学校づくりを推進する。

[星が丘地域学校園教育ビジョン]

未来を拓く豊かな社会性の育成

4 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

(1) 学校運営

本年度は、昨年度に引き続き合言葉を《からだ元気 ころ元気 元気に学ぶ 昭和の子》として、全教職員が共通認識のもとでチーム力を高めながら活気ある学校づくりに努め、全校一丸となって『昭和の子 元気プラン2017』を推進する。

また、地域の教育力をこれまで以上に有効に活用して特色ある教育活動を推進するとともに、昭和小学校地域協議会（夢工房）と一体となって、地域とともにある学校づくりを推進する。

(2) 学習指導

主体的・探究的・協働的に学ぶ児童の育成

～人や地域とつながり、未来を切り拓く 生活科・総合的な学習の時間を通して～

- 基礎・基本の確実な定着と主体的・探究的・協働的な学びを目指した学習過程の工夫改善
- 生活科・総合的な学習の時間におけるキャリア教育の観点を含めた多様な体験活動の推進と、経験や教科等で身に付けた力を活用する力やコミュニケーション力の育成

(3) 児童生徒指導

自分を大切に、他者もかけがえのない存在として大切にできる態度・実践力の育成

- ・ 心のこもったあいさつや言葉づかいの育成
- ・ 自分・友人・家族・地域を大切に思える心の育成
- ・ 進んで自分の責任を果たそうとする力や態度の育成

(4) 健康・体力

自他の命や健康の大切さを知り、健康・安全・体力の向上に心がける態度・実践力の育成

- ・ 健康・安全に心がけて生活できるようための食育・保健指導・安全教育の推進
- ・ 体育の授業等での学年に応じた体力づくりの実践
- ・ 八幡山などの教育資源を活用した行事等の工夫

5 学習指導, 児童生徒指導, 健康(保健安全・食育)・体力に関する取組

※ 様式2～4参照

6 特色ある学校づくり等に関する取組

(1) 育てたい資質・能力

自己の成長を目指し、豊かなかかわりを通して、主体的に取り組む意欲や態度

(2) 具体的取組(提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇)

ア からだ元気

- ◇・ 地域の人的資源、自然環境資源等豊かな教育資源を活用した体育的行事の実施
- ・ 元気っ子健康体力チェックの結果を踏まえ継続的な補強運動の実施等、授業内容の工夫改善
- ◇・ 児童が自ら意欲を持って取り組める水泳及び縄跳び検定の実施
- ・ 関係機関と連携協力した交通安全教室、不審者を想定した避難訓練・防犯教室等の実施

イ こころ元気

- ◇・ 児童会を中心としたあいさつ運動の推進や縦割り班活動の効果的な実施
- ・ いじめゼロ運動の推進と、いじめアンケートやQ/U検査を活用したいじめの早期発見と早期解消
- ◇・ 地域の教育資源を生かし、豊かな感性をはぐくむ直接的な体験学習の推進
- ・ 朝の日課の「読書タイム」等、本に親しむ環境作りや読み聞かせの充実
- ◇・ 幼保小連携の積極的な推進(八幡台幼稚園との交流)

ウ 元気に学ぶ

- ◇・ 八幡山公園を活用した豊かな体験活動の推進
- ◇・ 地域の事業所や官公庁等の協力を得たインターンシップ(6年)・まち探検(2年)等の実施
- ・ かがやきルーム及びそよかぜ学級(特別支援学級)と連携した特別支援教育の推進
- ・ 基礎・基本を確実に定着させるための学習の時間(じっくりタイム)の実施

7 本市の重点施策・事業との関連

(1) 地域とともにある学校づくり

①基本的考え

地域と共にある学校づくりを推進するため、学校地域協議会〈夢工房〉の学校運営参画を促進するとともに、地域の教育力を有効に活用した教育活動の充実に努める。

②主な取組

- ・ 学校地域協議会の会議運営の工夫・改善による積極的な学校運営参画の促進
- ・ 「七夕かざり」「盆踊り」「どんど焼き」等、地域と協働で行う伝統行事の開催
- ・ 地域での体験活動や、保護者や地域人材による学習支援の一層の充実

(2) 小中一貫教育・地域学校園

①基本的考え

地域学校園教育ビジョン「未来を拓く豊かな社会性の育成」を具現化するため、小中教職員がより相互理解を深め、義務教育9年間を見通した教育活動を推進するとともに、一貫した児童生徒指導を実践する。

②主な取組

- ・ カリキュラムの地域学校園化・自校化による義務教育9年間を見通した各教科等の指導
- ・ 地域の教育資源や人材を生かした宮っ子心の教育、宮未来キャリア教育の推進
- ・ 学校行事(運動会・音楽集会等)や地域行事(昭和まつり等)における中学生の参加協力
- ・ 小中学校間での一層の情報共有、相互支援による一貫した児童生徒指導や不登校対策の強化